

保育料想定表

【令和3年6月15日暫定決算版】

[令和2年度の特殊事情]

令和2年度については、歳出決算見込み額にはコロナ対策用の備品購入費、消耗品費や人件費が含まれている。

また、歳入決算見込み額はコロナ減免分が戻出処理により除かれている。

そのため、決算見込み額をそのまま使用しては、保護者負担割合及び保育料を見直した場合の効果額を適切に算出することができない。

よって、次のとおり決算見込み額に手を加える。

1 保護者負担額

コロナ減免がなかったものとして、保育料歳入に加算する。

見直し後の保育料は12か月おとして保育室を利用した場合の想定となるため、決算見込み額(数か月の利用者もいるため)と直接比較することができない。

そこで、コロナ減免額加算後保育料÷令和2年度想定保育料×保育料を見直し後の想定保育料を算出し、決算見込み額と比較する。

2 指定管理料

令和2年度決算見込み額から、コロナ対策に係る備品購入費、消耗品費、人件費を除く。

3 令和3年8月3日時点修正事項

保育料の算定に当たり、計算式に誤りがありましたので修正しました。修正箇所は文字が白抜きになっておりますので、御確認のほど、よろしくお願いします。

階層	単価				第1子			第2子以降		
	現行(1子)	見直し案	現行(2子以降)	見直し案	人数	現行保育料	見直し案保育料	人数	現行保育料	見直し案保育料
A	0	0	0	0	13	0	0	3	0	0
B	0	0	0	0	76	0	0	13	0	0
C	2,000	3,000	1,600	1,500	25	50,000	75,000	8	12,800	12,000
C2	3,000	3,000	2,400	1,500	2	6,000	6,000	1	2,400	1,500
C3	4,000	5,000	3,200	2,500	29	116,000	145,000	4	12,800	10,000
D1	5,000	5,000	4,000	2,500	6	30,000	30,000	1	4,000	2,500
D2	6,000	8,000	4,800	4,000	95	570,000	760,000	20	96,000	80,000
D3	7,000	8,000	5,600	4,000	234	1,638,000	1,872,000	28	156,800	112,000
D4	8,000	12,000	6,400	6,000	487	3,896,000	5,844,000	57	364,800	342,000
D5	9,000	12,000	7,200	6,000	255	2,295,000	3,060,000	44	316,800	264,000
D6	10,000	12,000	8,000	6,000	158	1,580,000	1,896,000	28	224,000	168,000
合計					1,380	10,181,000	13,688,000	207	1,190,400	992,000

(人、円/月額)

※人数は令和2年9月時点

歳入項目	令和2年度	令和4年度(見直し後)	差引
上表による想定保育料	136,456,800	176,160,000	39,703,200
令和2年度保育料決算額	111,122,630		
コロナ減免額	21,270,050		
①加算後、保育料歳入	132,392,680	170,913,392	38,520,712
令和2年度延長保育料決算額	6,254,000	延長は廃止予定	
コロナ減免額	863,000		
②加算後、保育料歳入	7,117,000	0	-7,117,000
③滞納繰越分	742,430	742,430	0
合計(①+②+③)	140,252,110	171,655,822	31,403,712

歳出項目	算定値	備考
指定管理料(A)	565,431,796	R2決算額
うち、コロナ対策(B)	25,606,942	
差引後、指定管理料	539,824,854	(A)-(B)

[保護者負担割合]

令和2年度	26.0%
令和4年度(見直し後)	31.8%